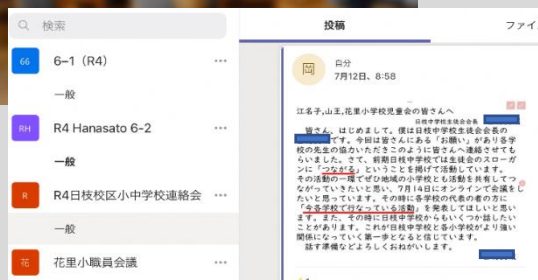


【ICT 活用の段階】

前回の「岡田のおもいつ記」で話題に上がった、「ICT 活用の段階」について紹介します。一言に「ICT を活用」と言っても、学校の環境や教員・児童生徒の慣れや習熟度により、授業での活用に変化があると思います。この「ICT 活用通信」でもいろいろなレベルの活用実践を紹介しています。今回は、授業行う上で目標となる活用段階を紹介します。あくまで目安ですが、参考にしてくださいと幸いです。

活用の段階	ICT 活用通信の号数
①「まずは使ってみる！」段階 (積極的な活用)	1, 2, 3, 5, 6, 8, 9, 11, 12, 13, 14, 15, 20, 22, 23, 26, 30, 31, 36, 37, 40
②「教科の見方・考え方や本質に迫る！」段階 (効果的な活用)	4, 7, 24, 25, 27, 32, 33, 34, 35, 38, 39,
③児童生徒が学び方を選び活用する！	17, 41,

【ICT 活用実践紹介】



【TA 中, TH 小, TE 小, TS 小の実践】

教科: 特別活動 (生徒会, 児童会活動)

活用ツール: Teams, Zoom

類型: C4 (学校の壁を越えた学習)

内容: ○○校区小中学校会議

1. 【準備】Teams で「R4○○校区小中連絡会」というチームを作る。
2. 【準備】各校 (TH 中, TH 小, TE 小, TS 小) の生徒・児童代表, 生徒会・児童会担当教員をチームに招待する。
3. 【準備】Zoom の会議室を準備する。
4. 【準備】会議の日時, Zoom の会議室の番号を投稿する。
5. 【会議】Zoom を開設し, 会議を行う。

備考: 投稿には反応をするとよいことを伝える。各校の代表としてチームに入っているので私的な投稿や不適切な投稿は控えるように指導しておく。

【花里小岡田の実践】

教科: 特別活動 (交通安全教室)

活用ツール: imovie, 写真 (スライドショー)

類型: —

内容: 信号機のかわりに iPad を活用する。(積極的な活用)

1. 【準備】imovie で青→点滅→赤の動画を作成する。
2. 【準備】imovie で赤→青→点滅の動画を作成する。
3. 【準備】作成した動画を書き出して「写真」に保存する。
4. 【準備】動画をエアドロップでもう一つの端末に送る
5. 【準備】動画を2つ選択してスライドショーで再生する。その時「リピート」にチェックを入れておく。
6. 【当日】タブレットに三脚を立てて、同時に再生する。

備考: 本来なら、高山市から信号機を借りて実施することが望ましいが、日程や天候の関係から iPad で信号機を作ってみた。



【岡田のおもいつ記】

1つ目の実践は、学校間の交流として活用できます。一昔前もテレビ会議がありましたが、Teams の投稿機能を活用することで、より手軽になり生徒・児童がより主体的に会議を開いたり、意見を投げかけたりできるよさがあります。自由につながれるということと情報モラル面の指導も合わせて行う必要があります。2つ目は「あんなこといいな。できたらいいな。」ができるかもしれないのが ICT の活用です。効果的な活用ではないですが、「ICT っていろいろできる！」という体験をさせることが次のアイデアにつながると感じます。